



国西小学校だより No. 3
発行日 平成28年6月? 日
発行人 舘野 正治 (校長)
発行所 下野市立国分寺西小学校

先日、国立青少年教育振興機構の子供の体験活動を調査した結果を目にしました。調査によると、

- 自然体験、生活経験(お手伝いや家事の経験等)が豊富な子や、生活習慣(あいさつ、食事、寝起き等)が身につけている子、保護者がしつかに力を入れている子ほど、自己肯定感や道徳観・正義感が高くなる。

などの結果が出ていました。西小でも、生活習慣である「あいさつ」や「早寝・早起き・朝ご飯」や生活経験の「お手伝い」を奨励をしています。これらのことは子供たちにとってやはりいいことなんだな…と思いました。これからも保護者の皆様と協力して子供たちを成長させていきます。よろしくお願いいたします。

I 5/28 国分寺跡除草・プール清掃・校庭除草

お世話になりました。ありがとうございました。
早朝からの国分寺跡除草、続いてのプール清掃・校庭除草では、保護者の皆さんにご負担をおかけしました。子供たちも、高学年はプール清掃、低学年は校庭(中庭)除草を一生懸命やってくれました。ありがとうございました。



〈国分寺跡除草〉



〈プール清掃〉



〈校庭(中庭)除草〉

II 子供たちの様子

- 5/24 生活科校外学習(近藤農園・ふれあいショップ〈野菜直売所〉)

地域を知り、地域で働く人と関わりをもつことをねらいとして実施しました。近藤農園では、イチゴ栽培に必要なハチなどの昆虫の話も興味をもって学習できました。また、「なつおとめ」という今が旬のイチゴを食べさせていただきました。酸味と甘みのバランスがよく、とてもおいしかったです。ふれあいショップでは、どんな野菜が一番売れるのかなど、たくさん質問し、興味をもって学習できました。また、旬の初めのとうもろこしとジュースをいただきました。



〈近藤農園のイチゴハウス〉



〈ふれあいショップ〉

- 5/25 5, 6年生の田植え(総合的な学習の一環)

学校農園に田んぼをつくり、古代米である赤米と紫黒米の2種類の苗を田植えしました。手作りの田んぼに自分たちの手で苗を植えて、世話をし、秋には自分たちの手で収穫し、脱穀もします。子供たちの手でここまでやる学校はありません。西小の特色ある取組の1つです。



○ 5/27 4年社会科校外学習(クリーンパーク茂原)

ゴミがどこへ行き、どのように処理されるのかを知るために、クリーンパーク茂原(ゴミ処理センター)に行ってきました。クレーンでゴミを挟んでいるところやビン・缶の選別などのゴミ処理の過程を見たり、リサイクルについて実物を見ながら具体的に学習したりしてきました。子供たちは「すごい！」等の言葉を発しながら、わくわくする効果的な学習ができました。



〈ビン・缶選別ライン〉

○ 6/2～3 3・4年宿泊学習(栃木県立なす高原自然の家にて)

1日目はハイキングや焼き板づくり、2日目は西岩崎頭首工(那須疎水)や那須野が原博物館の見学などをしてきました。何が一番楽しかったか子供たちに聞いたところ、焼き板づくりや「みんなでお泊まりするのが楽しかった」と答えてくれました。ハイキングでは、すれ違う見えず知らずの方々に大きな声であいさつしたり、物怖じせずにお話ししたりできました。



○ 6/8 プール開き

プールでの安全祈願やきまりを守ってプールに入ることなどを主眼にプール開きを行いました。プールに手を入れてプールと握手をしたり、各学年代表による目標の発表も行いました。保護者の皆様のおかげで綺麗なプールに入れます。ありがとうございます。



○ 6/14 さつまいもの苗植え

学校農園に児童全員でサツマイモの苗を植えました。お忙しい中、5年生の篠崎瑠菜さんのお父様の孝行様とお祖父様の三昌様が、子供たちのために畑に高い畝をつくってくださったり、苗の植え方を教えてくださったりしてくれました。職員と子供だけでは、とてもここまでできませんでした。有り難いことです。子供たちは秋の収穫を楽しみにしています。



〈一生懸命に船底植えをしています〉

○ 6/20 全校なかよし体験活動(大平少年自然の家にて)

「一人じゃできない チェンジ! チャレンジ!! きずなづくり」をめあてに、子供たち一人一人が確かなめあてをもって活動に取り組みました。みんなで協力して火おこしをして友情の火をランプに灯しました。野外調理では、そのランプの火から薪に火を点けました。みんなで協力して作ったカレー、自分たちの手で飯ごうで炊いたご飯は最高の味でした。

